

# 原価計算研究を志す人の企業研修者公募

2003年4月7日  
日本原価計算研究会会長  
櫻井通晴

日本原価計算研究会では、原価計算研究を志す若い研究者が企業実務の経験を通じて実態を把握して、企業の原価計算上の課題を発見し、これを基礎として課題解決に向けた独創的研究の着眼点を得られるように、企業研修制度の実施を試みることにいたしました。以下の要領で企業研修者を公募いたしますので、ふるって応募ください。

本研修制度の目的、研修方法、研修者の責任等の詳細については別紙の「原価計算研究を志す者の企業研修について」を参照ください。

## 記

- 1 研修者受入企業と募集人数  
研修者受入企業：日本化薬株式会社  
募集人数：1名
- 2 研修期間と研修内容  
研修期間：2003年6月から6ヶ月以上、1年未満（具体的期間は企業と研修者が面談の上決定）  
研修内容：SAP R/3 への切り換え作業と中間決算業務
- 3 研修応募資格者  
原価計算を専攻する若手研究者（会員または会員の推薦する大学院生で大学院入学後2年以上経過した者）。ただし、非会員の大学院生が採用されたときは、本会に入会しなければならない。
- 4 応募および選考  
応募者は学会員2名の推薦を得て、企業研修制度応募申請書（履歴書を含む）、応募理由書（2,000字以上）（A4任意用紙）、推薦書（形式自由）を選考委員会に提出し、選考委員会の面接を受けなければならない。応募者は選考の参考となる論文等の資料を提出することができる。（企業研修制度応募申請書は学会ホームページからダウンロードできる。 <http://www.gakkainet.jp/jcaa/>）  
推薦者は、研修希望者の人物、資質をよく見極めたうえで、当研修制度の趣旨に合った成果をあげうる人物を学会に推薦する。  
学会は選考委員会で提出資料及び面接に基づいて推薦に値すると判断した応募者を研修者として選定する。
- 5 応募締め切り日および応募書類送付先  
応募締め切り 2003年4月30日（水）  
応募書類送付先  
〒107-8672 東京都港区赤坂8-1-19 日本生命赤坂ビル  
アクセント株式会社  
パートナー 貫井清一郎 気付  
日本原価計算研究会
- 6 選考  
5月中に選考委員会の面接を予定。日程が決まり次第、結果を応募者に通知する。

以上